

昭和十八年

財人團

理化學研究所案内

乙木

403

R41

nkt-24

目次

一、目的及事業	一頁
研究の發表	二
二、組員、研究室	三
會員、役員及職員	四
研究室	五
三、規則	六
寄附行為	七
財團法人理化學研究所規則	八
四、位置、建物	九
五、昭和十八年度研究項目	一〇
六、昭和十八年度豫算	一一
七、前年度決算	一二
八、特許權	一二
役員名簿	一二
構内建物配置圖	一二

一 目的及事業

〔目的〕 理化學研究所は、産業の發達を圖る爲、純正科學たる物理學及化學の研究を爲し、又同時に其應用方面の研究を行ふのである。工業と云はず農業と云はず、理化學に基礎を置かない總ての産業は、到底堅實なる發達を遂げることが出來ない。殊に人口の稠密な、工業原料其他物資の多い我國に於ては、學問の力によつて産業の發達を圖り、國運の發展を期する外はない。當所の目的とするところは、此重大なる使命を果さんとするにある。

〔研究の發表〕 當所の研究成果は、歐文學術報告 *Scientific Papers of the Institute of Physical and Chemical Research* 及び *Supplement* 並に理化學研究所彙報及び同 *Abstracts* を發行して内外に發表する。昭和十八年六月まで、歐文報告は第一卷より第四十卷まで一千三百五十五號、彙報は第一輯より第二十二輯まで二百三十號を刊行して廣く一般に販賣してゐる。又場合によりては内外専門雑誌等にも研究結果を掲載する。その外研究成績報告講演會等によつて發表する。此講演會は既に今日迄に四十三回を開催した。

二組 織

〔研究室〕 研究室は夫々主任研究員の姓名を冠し、現在
雜役に從事する者 七十名

〔資金〕 當所は御下賜金、政府補助金及法人並に個人の寄附金より成る財團法人で、商工省の管轄に屬して居る。昭和十八年三月三十一日現在資金額は一千十四萬五千八百五十圓で、今迄に敷地、建物及設備に投ぜられた額は九百六十九萬八百二十四圓十七錢である。

〔會員、役員及職員〕 昭和十八年七月一日現在、法人組織による會員は百七十六名で、役員は總裁一名、副總裁一名、理事十八名、監事二名、評議員六十一名である。(附錄役員名簿參照)

職員は一千八百三十八名で、夫れを大別すると

研究に直接從事する者 九百十三名

内譯 主任研究員 三十三名、研究員 六十一名、副

研究員、助手、副手、技師、技手 二百十八名、補手

以下二百六十四名、囑託員 二百四十一名、研究生、

練習生九十六名

研究の介助並に試験作業に從事する者 六百九十九名

工作實習中の者 百十九名

事務に從事する者 三十七名

而して各研究室は夫々室專有の豫算を持ち、經費の使途は主任研究員に一任されて居る。設備、消耗品に多くを支出するも、又人件費に多くを使用するも夫れは全く自由である。

〔事務室〕 一般事務は左の二係で分掌して居る。
1、庶務係 2、會計係

飯盛、磯部、石川、石田、飯高、稻葉、西、西川、仁科、
本多、星野、大河内、和田、片山、高嶺、辻、長岡、野口
久保田、眞島(利)、眞島(正)、深川、海老原、青山、赤平
喜多、木村(正)、木村(健)、木下、菊池、清水、瀬藤、鈴
木の三十三室ある。尤も此等研究室全部が當所内にあるのではなく、便宜上主任研究員の所在地に置いてあるものある。即ち石川、青山の二研究室は東北帝國大學總長の許可の下に同大學内に、喜多、木村(正)兩研究室は同様京都帝國大學内に、又海老原、星野の兩研究室は東京工業大學内に在る。

而して各研究室は夫々室專有の豫算を持ち、經費の使途は主任研究員に一任されて居る。設備、消耗品に多くを支出するも、又人件費に多くを使用するも夫れは全く自由である。

〔研究室〕 一般事務は左の二係で分掌して居る。
1、庶務係 2、會計係

〔研究室〕 一般事務は左の二係で分掌して居る。

第一章 目的及事業

三規則

(審附行為)

第一章 目的及事業

第一條 本所ハ産業ノ發達ニ資スル爲理化學ヲ研究シ其ノ成績ノ應用ヲ圖ルコトヲ以テ目的トス

第二條 本所ハ前條ノ目的ヲ達スルニ必要ナル施設ヲ爲ス

ノ外左ノ事業ヲ行フ

一、一定ノ事項ヲ指定シテ研究ヲ依頼シ又ハ本所ノ設備

ノ利用ヲ希望スル者アルトキハ其ノ需ニ應スルコト

二、研究及發明ヲ獎勵スヘキ施設ヲ爲スコト

三、研究及調查ノ成績ヲ公ニスル爲印刷物ヲ刊行シ又ハ講話ヲ爲スコト

講話ヲ爲スコト

第二章 名稱及事務所

第三條 本所ハ財團法人理化學研究所ト稱ス

第四條 本所ハ事務所ヲ東京都本郷區駒込上富士前町三十

一番地ニ置ク

第五條 本所ノ事業ヲ翼賛シテ金錢又ハ物件ヲ寄附シタル者ハ之ヲ會員ト稱ス

第六條 本所設立ノ日ニ於ケル資産ハ左ノ如シ

第三章 會員及資產

第五條 本所ノ豫算ハ毎年度評議員會ノ議決ヲ經テ、決算

入レ若ハ郵便官署又ハ確實ナル銀行ニ預入レ利殖ヲ圖ルモノトス

ハ評議員會ノ認定ヲ經テ總裁ニ上申スルモノトス

第十一條 本所ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始リ翌年三月

三十一日ニ終ル

第四章 総裁、副総裁及顧問

第十二條 本所ニ總裁一人及副總裁二人ヲ置ク

總裁ニハ皇族ヲ奉戴ス

副總裁ハ總裁之ヲ委嘱ス

副總裁ハ總裁ヲ補翼ス

第十三條 総裁ノ諮詢ニ應スル爲顧問ヲ置クコトヲ得

顧問ハ總裁之ヲ委嘱ス

第五章 役員

第十四條 本所ニ理事二十人以内及監事十人以内ヲ置ク

理事及監事ハ評議員會ノ推薦ニ依リ總裁之ヲ委嘱ス

前項ニ依リ選任セラレタル理事ノ就任スルニ至ル迄ノ間

ハ設立スル者ヲ以テ理事トス

第十五條 本所ニ所長一人ヲ置ク

所長ハ理事中ヨリ總裁之ヲ委嘱ス

所長ハ本所ヲ代表ス

所長ハ理事過半數ノ同意ニ依リ委任ヲ受ケタル事務ニ付

之ヲ專行ス

所長故障アルトキハ總裁ノ指名シタル理事代テ其ノ職務ヲ行フ

第十六條 理事及監事ノ任期ハ三年トス但シ再任スルコト但シ所長ニ於テ必要ト認ムルトキハ臨時之ヲ招集スルコトヲ定ム

第一條 定時評議員會ハ毎年一月及六月所長之ヲ招集スル但シ所長ニ於テ必要ト認ムルトキハ臨時之ヲ招集スルコトヲ得

評議員ノ三分ノ二以上又ハ監事ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ請求ヲ爲シタルトキハ所長ハ臨時評議員會ヲ開

補缺役員ノ任期ハ前任者ノ残任期間トス
第十七條 本所ニ評議員百五十人以内ヲ置ク

設立當初ノ評議員ハ設立者ノ推薦ニ依リ總裁之ヲ委嘱ス

評議員ノ補充ヲ要スルトキハ評議員會ノ推薦ニ依リ總裁之ヲ委嘱ス

第六章 補則

第十八條 本寄附行為ノ施行ニ關シ必要ナル細則ハ別ニ之ヲ定ム

第十九條 將來本寄附行為ノ條項ヲ變更セムトスルトキハ評議員會ノ議決ヲ經テ總裁ニ上申シ主務官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

前項評議員會ノ議決ハ事務所ヲ變更スル場合ヲ除クノ外評議員總數三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス

〔財團法人理化學研究所規則〕（昭和十七年七月廿九日改正）

第一章 評議員會

第二章 評議員會

第一條 評議員會ハ毎年一月及六月所長之ヲ招集スル

但シ所長ニ於テ必要ト認ムルトキハ臨時之ヲ招集スルコトヲ得

評議員ノ三分ノ二以上又ハ監事ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ請求ヲ爲シタルトキハ所長ハ臨時評議員會ヲ開

クロコトヲ要ス

第二條 評議員會ノ議長ハ評議員會ニ於テ毎回評議員中ヨリ之ヲ互選スルモノトス

第三條 評議員會ニ於テ選舉ヲ行フトキハ其ノ議決ヲ以テ指名選舉法ニ依ルコトヲ得

第四條 評議員會ハ評議員總數ノ五分ノ一以上出席スルニリ之ヲ互選スルモノトス

第五條 評議員會ノ議長ハ評議員會ノ議事ハ出席スルニ付再度招集スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第六條 評議員會ニ出席セサル評議員ハ書面ヲ以テ表決ヲ爲シ又ハ他ノ評議員ヲ以テ代理人ト爲スコトヲ得

第七條 評議員會ノ議事ハ出席者ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス

可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第六條 評議員會ニ於ケル議事ノ經過ハ議事要錄ニ登錄シ議長及出席評議員二名以上之署名スルモノトス

第二章 理事會

第七條 本所ノ事務ハ理事過半數ノ同意ヲ以テ之ヲ行フ但シ理事過半數ノ同意ヲ以テ其ノ事務ノ一部ヲ所長ニ委任スルコトヲ得

第八條 所長ハ本所ノ事務ニ付協議ヲ爲ス爲必要ノ都度理事會ヲ招集スルコトヲ得

第九條 理事會ニ於テ出席者過半數ニ達セサルトキハ所長

第十五條 所長ハ補助職員トシテ補手、技手補、司書補、助手、副手、技手、司書、副司書及書記ハ所長之ヲ任免會ノ議ヲ經テ所長之ヲ任免ス

雇員、臨時雇員、傭員及工員ヲ置クコトヲ得

第十五條ノ二 所長ハ業務ノ都合ニ依リ嘱託員ヲ、又官廳

五

1 鋼盛研究室

一	化學變化に伴ふ放射線 の研究	主 研究員 飯 盛 里 安
二	放射線の化學作用及び 接觸作用	主 研究員 飯 盛 里 安
三	無機发光體的研究	研究員 理學博士 岩瀬 荘一
四	膠質化學に關する研究	研究員 理學博士 岩瀬 榮一

つたが本年度に在ては四百九十八種に増加した。此等研究事項は各研究室の主任研究員が隨意に選擇するのである。又研究の範圍に於ても何等の制限を置いてゐない。例へば化學者が物理の研究に立入ることも、物理學者が化學の研究に没頭することも其人の自由である。併し其の成績に就ては研究者は絶對の責任を負つてゐる。本年度の項目は次の如くである。(研究室名イロハ順)

昭和十八年度研究項目

同業場所用門所計
木造平家
木造平家
一〇、八四二・四七五

九

五	高 寫真化學に關する研究	研究員 理學博士 石 晉
六	稀元素鑛物の鑛物化學的研究	研究員 理學博士 煙 晉
七	稀元素定量法の研究	研究員 理學博士 煙 晉
八	原子核反應の研究	助 手 理學博士 飯 盛 武 夫
九	アクトニウム系元素の研究	研究員 研究主任 理學博士 飯 盛 武 夫
一〇	稀元素鑛物より稀元素の抽出	研究員 研究主任 理學博士 煙 晉
一一	稀アルカリ製劑の製造	研究員 研究主任 理學博士 飯 盛 武 夫
一二	金属ニオブ及タンタルの製造	研究員 研究主任 理學博士 飯 盛 武 夫
一三	邦產ジルコンよりジルコニア及フエロジルの製造	研究員 研究主任 理學博士 飯 盛 武 夫
一四	鑛物の光學的吸收の研究	研究員 研究主任 理學博士 飯 盛 武 夫
一五	邦產稀元素鑛物の產狀調査並に其選鑛法の研究	主 研究員 理學博士 飯 盛 武 夫
一六	谷川長盛	主 研究員 理學博士 飯 盛 武 夫
一七	島乙武	主 研究員 理學博士 飯 盛 武 夫
一八	浩吉大晉	主 研究員 理學博士 飯 盛 武 夫

諸守會倉炊表裏住住住住住物浴便便便便便
衛議事務所倉庫所場室所宅庫室所室所置
衛門合宿所所所所所所所所所所所所
衛門所所所所所所所所所所所所
浴所所所所所所所所所所所所
第一作業場置更衣室
清水研究室志村分室

四二〇二七一八三九三三八三四二〇六四五四三二〇八七三二一五五二二一五二五

6 稻葉研究室

三 元素の 対能の研究 人工放 設 大サイクロトロンの建

補補補副屬屬助助助員副員副員副研主補補補補補補補補補補
研研研研究
手手手手手託託手手手手研究研究研究員任手手手手手手手手手
理工理 理理工理理理
學學學 學學學學學學學
士士士 士士士士士士士博士
柴荒天緒齋木生白宮江渡宮入水田一天杉新山仁 天渡青境渡池石三橫志室
田井野方藤村本龍崎副邊川江島宮木本間崎科野邊木田邊田川澤山岐町
宗泰富章高房清博扶信五英虎敏朝啓文芳嘉光光武正清茂幸治
隆太
三郎明正男雄弘年俊彥生一郎寬三雄夫雄三男雄子子子雄次雄一人雄雄

三七 原子核物理學の金屬學
に對する應用

9 仁科研究室

三〇 固體の量子論

二 宇宙線の研究

10
本多研究室

二六	人工放射能の生物學に 對する應用竝に影響 に	研究員 理學博士 仁科芳 弘信太郎美雄 山見信郎 川秀壽庄 中森武藏 桑原武中 大林正一 森鶴五郎 田川清子 芳雄惟一 仁科芳 佐藤達喜 田中達喜 喜重文信 人平德吾
二五	宇宙線の遺傳學的 作用	研究員 理學博士 仁科芳 惟一 大森鶴五郎 宇山一男 川清子 芳雄惟一 仁科芳 佐藤達喜 田中達喜 喜重文信 人平德吾
二四	中性子竝に宇宙線の遺 傳學的 作用	研究員 理學博士 仁科芳 惟一 農學博士 士大林正一 森鶴五郎 宇山一男 川清子 芳雄惟一 仁科芳 佐藤達喜 田中達喜 喜重文信 人平德吾
二三	中性子の植物に對する 作用	研究員 理學博士 仁科芳 惟一 農學博士 士大林正一 森鶴五郎 宇山一男 川清子 芳雄惟一 仁科芳 佐藤達喜 田中達喜 喜重文信 人平德吾
二二	植物の研究	研究員 理學博士 仁科芳 惟一 農學博士 士大林正一 森鶴五郎 宇山一男 川清子 芳雄惟一 仁科芳 佐藤達喜 田中達喜 喜重文信 人平德吾

主	研	研	研	研	研	研	主
任	員	員	員	員	員	員	任
理學博士	本多光太郎	廣根德太郎	片山龍子	鈴木ハル子			
理學博士	本多光太郎	廣根德太郎	片山龍子	鈴木ハル子			
研究員	理學博士	廣根德太郎	片山龍子	鈴木ハル子			
研究員	理學博士	廣根德太郎	片山龍子	鈴木ハル子			
研究員	理學博士	廣根德太郎	片山龍子	鈴木ハル子			
研究員	理學博士	廣根德太郎	片山龍子	鈴木ハル子			
研究員	理學博士	廣根德太郎	片山龍子	鈴木ハル子			
主	研	研	研	研	研	研	主

11 星野研究室 (東京工業大學内)
一章 金屬の電子論に関する研究
二章 強磁性合金の熱磁的性質の研究
図 託理學博士 佐藤瑞穂
補 助手 理學士 小川野文與
三章

11 星野研究室

一五九	河豚毒の研究	一五八	合成樹脂の合成研究	一五七	重要な医薬品の合成研究	一五六	ビタミン及ホルモン類の合成研究
研究員主任	理學博士星野敏雄	研究員主任	理學博士星野敏雄	研究員主任	工學士佐藤澤徹	研究員主任	工學士佐藤澤徹
研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士大田正樹	研究員主任	工學士大田正樹
研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄
研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄
研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄
研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄
研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄	研究員主任	工學士星野敏雄

(六〇) 生産機械に關する研究	主任 研究員	工學博士 大河内正敏
(一六) 精密工作誘導機の研究	主任 研究員	工學博士 大 越 達
(工具研究室)	研究員	工學博士 大河内正敏
助 手	研究員	工學博士 大 越 達
香 山 直	研究員	工學博士 大 越 達

12
大河內研究室

四三	金屬と合金の種々の性質の比熱測定による研究	研究員理學博士廣根德太郎
四四	固體の振動に関する理論的研究の妙に實驗的研究	研究生理學士片山龍成
四五	固體論の基礎理論	副研究員理學士堀伸夫
四六	合金の理論	補助研究員理學博士今岡炳克
四七	固體の統計力學	副研究員理學士堀伸夫
四八	鈑合金及軟鋼の復元現象の研究による法。(電)	助手手藤瑞穂
四九	硬度による法。(電)	助手手藤瑞穂
五〇	(氣抵抗による法。電)	松田正一
五一	熱分析による法。	松田正一
五二	軽合金の停止期現象の研究による法。(電)	辻出藤瑞穂
五三	硬度による法。	辻出藤瑞穂
五四	氣抵抗による法。	辻出藤瑞穂
五五	熱分析による法。	由田一

一五〇	輕合金の瓦斯分析の研究	理學博士 小佐藤瑞穂
一五一	輕合金のX線的研究	研究手 辻出
一五二	輕合金の疲労度の測定	補助手 瑞穂
一五三	氣體論に關する研究	補助手 武文穂
一五四	體論に關する研究	補助手 瑞穂
一五五	輕合金のX線的研究	理學博士 佐藤瑞穂
一五六	輕合金の疲労度の測定	研究手 辻出
一五七	氣體論に關する研究	補助手 武文穂

一三	切削工具の大量生産方 法の研究	(工具研究室)	主 任	工學博士	大河内正敏
一四	プローチの研究	(工具研究室)	研究員 手助	工學博士	大香山直治
一五	振搾の切味及強度の研 究	研究員 手助	工學博士	大渡邊越	
一六	主	工學博士	工學博士	大清諱	
一七	工	大河内正敏	大河内正敏		

一五 特殊鉗の研究 (工具研究室)	研究員 (工具研究室)	助 手	研究員 工學博士	研究員 工學博士	研究員 工學博士	研究員 工學博士
一六 研削砥石の研究 (工具研究室)	研究員 (工具研究室)	助 手	研究員 工學博士	研究員 工學博士	研究員 工學博士	研究員 工學博士
一七 磨耗の機構に關する研究 (工具研究室)	研究員 (工具研究室)	助 手	研究員 工學博士	研究員 工學博士	研究員 工學博士	研究員 工學博士
一八 表面粗さ検査法の研究 (工具研究室)	研究員 (工具研究室)	助 手	研究員 工學博士	研究員 工學博士	研究員 工學博士	研究員 工學博士
一九 平坦度検査法の研究 (工具研究室)	研究員 (工具研究室)	助 手	工學博士 香山直諭	工學博士 香山直諭	工學博士 香山直諭	工學博士 香山直諭

主 任	工學博士 大河内正敏	研究員	工學博士 福井仲二
研究員	工學博士 福井仲二	研究員	工學博士 福井仲二
工學博士 福井仲二	研究員	工學博士 福井仲二	研究員
工學博士 福井仲二	研究員	工學博士 福井仲二	研究員

一、選鐵及選鐵機に關する研究
二、化合機械裝置に關する研究
三、瓦斯噴込に依る液體攪拌の研究

一、瓦斯噴込に依る液體攪拌の研究
二、ニッケル、コバルト精鍊に関する研究
三、ヴァナデウム精鍊に関する研究

一、ニッケル、コバルト精鍊に関する研究
二、精鍊に關する研究
三、選鐵の鐵物學的研究

一、輕合金熔融劑の研究
二、軽合金熔融劑の研究
三、軽合金熔融劑の研究

一、音と其記録に關する研究
二、防音、遮音の研究

一、音と其記録に關する研究
二、防音、遮音の研究

一、音と其記録に關する研究
二、防音、遮音の研究

一、分析新試薬に關する研究
二、鐵鋼の非金屬介在物の化學分析法
三、硝子及硝子製造材料の分析に關する研究
四、吸着作用の分析化への應用に關する研究
五、グリースの研究
六、タンクスチン酸に對する有機試薬の研究
七、電極滴定による種々な元素の定量法
八、某々金属の性質と製造の研究
九、市販の金属ジルコニアムの分析法の研究
十、アナリスコードの検査及これによる分析の研究

一、分析新試薬に關する研究
二、鐵鋼の非金屬介在物の化學分析法
三、硝子及硝子製造材料の分析に關する研究
四、吸着作用の分析化への應用に關する研究
五、グリースの研究
六、タンクスチン酸に對する有機試薬の研究
七、電極滴定による種々な元素の定量法
八、某々金属の性質と製造の研究
九、市販の金属ジルコニアムの分析法の研究
十、アナリスコードの検査及これによる分析の研究

主研究員 工學博士 大河内正敏
副研究員 工學士 田口柳三郎

13 和田研究室

一、音別別の研究

二、電子顯微鏡の製作に関する研究

三、電子顯微鏡の製作に関する研究

四、日本鐵鋼標準試料の分析及び日本標準規格の調査

五、鐵石よりコバルト又はニッケルを採取する方法

六、吸收スペクトルによる環式化合物の熱分解及び酸化構造の研究

七、吸収スペクトルによる液体燃料の燃焼機構の研究

八、分子構造の理論的研究

九、分子構造の理論的研究

十、分子構造の理論的研究

十一、分子構造の理論的研究

十二、分子構造の理論的研究

十三、分子構造の理論的研究

十四、分子構造の理論的研究

十五、分子構造の理論的研究

十六、分子構造の理論的研究

二四 放電による重合反応の研究 講師 理學博士 岡本剛

二五 擁縮系の發光反應の研究 講師 理學博士 玉蟲文一

二六 分子構造の電子屈折に依る研究 講師 理學博士 大幸甫

二七 電氣解離の機構に關する研究 講師 理學博士 安積宏

15 高嶺研究室

二八 真空分光器による極端外部スペクトルの研究 講師 理學博士 高嶺俊夫

二九 赤外部スペクトルの研究 講師 理學博士 中山久善子

三〇 真空放電による吸収スペクトルの研究 講師 理學博士 高嶺俊夫

三一 サイクロトロンによる高速イオンの分光學的研究 講師 理學博士 高嶺俊夫

三二 有機物の吸収スペクトル 講師 理學博士 高嶺俊夫

三三 特殊濾光硝子の研究 講師 硝子研究部 研究員 理學博士 高嶺俊夫

三四 干涉顯微鏡の研究 講師 光學器械研究室 研究員 理學博士 福壽英

三五 微細目盛の研究 講師 光學器械研究室 研究員 理學博士 福壽英

三六 レンズ系に於ける反射による光損失量の研究 講師 光學器械研究室 研究員 理學博士 福壽英

三七 硼素代用硝子の研究 講師 硝子研究部 研究員 理學博士 福壽英

三八 合成樹脂彈性體の研究 講師 理學博士 大島秀雄

三九 冷凍機に關する研究 講師 理學博士 大島秀雄

四〇 保溫材に關する研究 講師 理學博士 大島秀雄

四一 傳熱に關する研究 講師 理學博士 大島秀雄

四二 復水管異狀腐蝕防止に関する研究 講師 理學博士 大島秀雄

四三 電解質溶液の理論的研究 講師 理學博士 大島秀雄

四四 衝擊の力學的研究 講師 理學博士 大島秀雄

四五 精密歪計の研究 講師 理學博士 大島秀雄

助 理 員 主 任 工 學 博 士 大 島 秀 男 郎									
副 研 究 員 主 任 工 學 博 士 大 島 秀 男 郎									
副 研 究 員 主 任 工 學 博 士 大 島 秀 男 郎									
副 研 究 員 主 任 工 學 博 士 大 島 秀 男 郎									

16 社研究室

二四 擁風壓測定に關する研究 講師 理學博士 大島二郎

二五 瓦斯干涉計の研究 講師 理學博士 大島二郎

二六 寫真機械の鋒銳度測定 講師 理學博士 大島二郎

二七 合成樹脂彈性體の研究 講師 理學博士 大島二郎

二八 冷凍機に關する研究 講師 理學博士 大島二郎

二九 保溫材に關する研究 講師 理學博士 大島二郎

三〇 傳熱に關する研究 講師 理學博士 大島二郎

三一 復水管異狀腐蝕防止に関する研究 講師 理學博士 大島二郎

三二 電解質溶液の理論的研究 講師 理學博士 大島二郎

三三 衝擊の力學的研究 講師 理學博士 大島二郎

三四 精密歪計の研究 講師 理學博士 大島二郎

二五一 赤外線感光色素の合成

研究員 理學博士 北浦貞夫
研究員 理學博士 桜野目晴貞

二五二 寫眞用色素の研究

研究員 理學博士 杉野目晴貞

二五三 天然色色素の研究

研究員 理學博士 波多野輔久

二五四 細菌性色素の研究

研究員 理學博士 三井生喜雄郎

二五五 合成樹脂に関する研究

研究員 理學博士 田中照子

二五六 油脂類に関する研究

研究員 理學博士 宏賢郎

二五七 リグニンに関する研究

研究員 理學博士 青莊形輝太

二五八 サボニンに関する研究

研究員 理學博士 田中照子

二五九 航空燃料の研究

研究員 理學博士 田中照子

二六〇 感光色素の研究

研究員 理學博士 田中照子

二六一 高分子化合物の合成的研究

研究員 理學博士 田中照子

二六二 合成醫藥品に関する研究

研究員 理學博士 田中照子

二六三 特殊色素に関する研究

研究員 理學博士 田中照子

二六四 カンタリギンの合成的研究

研究員 理學博士 田中照子

二六五 川骨アルカリオイドの研究

研究員 理學博士 田中照子

二六六 酸素化學の研究

研究員 理學博士 田中照子

二七〇 低溫鋼材の脆性

研究員 理學博士 田中照子

二七一 鋼の真空溶解

研究員 理學博士 田中照子

二七二 金屬表面疵の發見法

研究員 理學博士 田中照子

二七三 回折X線による應力測定

研究員 理學博士 田中照子

二七四 陰極線による金屬表面の研究

研究員 理學博士 田中照子

二七五 積雪力學及凍土の研究

研究員 理學博士 田中照子

二七六 鋼の光彈性學的研究

研究員 理學博士 田中照子

二七七 熔接の光彈性學的研究

研究員 理學博士 田中照子

二七八 セロファン張硝子の強度

研究員 理學博士 田中照子

二七九 粉體の分離

研究員 理學博士 田中照子

二八〇 合金の瞬間變態

研究員 理學博士 田中照子

二八一 有機合成色素に關する研究

研究員 理學博士 田中照子

二八二 有機化學に關する研究

研究員 理學博士 田中照子

二八三 特殊有機化合物の生物學的及醫學的研究

研究員 理學博士 田中照子

二八四 研究員 理學博士 田中照子

研究員 理學博士 田中照子

二八五 研究員 理學博士 田中照子

研究員 理學博士 田中照子

二八六 研究員 理學博士 田中照子

研究員 理學博士 田中照子

二八七 研究員 理學博士 田中照子

研究員 理學博士 田中照子

二八八 研究員 理學博士 田中照子

研究員 球學博士 田中照子

二八九 研究員 球學博士 田中照子

研究員 球學博士 田中照子

二九〇 研究員 球學博士 田中照子

研究員 球學博士 田中照子

二九一 研究員 球學博士 田中照子

研究員 球學博士 田中照子

二九二 研究員 球學博士 田中照子

研究員 球學博士 田中照子

二九三 研究員 球學博士 田中照子

研究員 球學博士 田中照子

二九四 研究員 球學博士 田中照子

研究員 球學博士 田中照子

21 真島(正)研究室

主研究員 工學博士 真島正市

(花田實)

研究員 工學博士 真島正市

(花田實)

二九五 衝擊應力

研究員 球學博士 田中照子

二九六 破壞及侵蝕

研究員 球學博士 田中照子

二九七 殘存

研究員 球學博士 田中照子

二九八 消耗

研究員 球學博士 田中照子

二九九 測器の精密度

研究員 球學博士 田中照子

二九九 対流現象

研究員 球學博士 田中照子

二九九 対流現象

研究員 球學博士 田中照子

二九九 対流現象

研究員 球學博士 田中照子

22 深川研究室

嘱託工學士 作井誠太

二九一 金屬線の剛性率測定

嘱託工學士 作井誠太

二九二 金屬表面疵の發見法

嘱託工學士 作井誠太

二九三 金屬表面疵の發見法

嘱託工學士 作井誠太

二九四 陰極線による金屬表面の研究

嘱託工學士 作井誠太

二九五 積雪力學及凍土の研究

嘱託工學士 作井誠太

二九六 鋼の光彈性學的研究

嘱託工學士 作井誠太

二九七 熔接の光彈性學的研究

嘱託工學士 作井誠太

二九八 研究員 球學博士 田中照子

研究員 球學博士 田中照子

二九九 研究員 球學博士 田中照子

24
青山研究室

3

第五	主研究員	工學博士海老原敬吉	輪受用精密鋼球及ころ	
			の多量生産に関する研	究
深孔の真圓度及真直度 測定器の試作研究	助研究員	工學博士海老原敬吉	工學士丸山俊一	嘱託員
	主任		工學士戸田政治	
	助手		工學士河合強	

三五九
三六〇 低溫度に於ける膨脹係數の測定研究

主研員任
理學博士青
山新一郎
研究員任
理學士三倉二郎
研究生任
理學博士青
山新一郎
研究生任
理學士三倉二郎
研究生任
理學博士青
山新一郎
研究生任
理學士三倉二郎
研究生任
理學博士青
山新一郎

25 赤平研究室

23
海老原研究室

(東京工業大學内)

三四三	電氣熔接の研究	嘱託 理學博士 小川英二郎
三四四	稀有金屬の精鍛並に輕	嘱託 工學博士 熊澤尙文
三四五	合金の研究	嘱託 ドクトル オブライエンス牧山晃
三四六	加里資源の研究	嘱託 阿部岐

主 員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員
助 員	宇	堺	中野	幸久	工學士	工學士
副 研究 員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員	研究員
手 手	工學博士	海老原敬吉	中野幸久	堺義久	中野幸久	堺義久
	工學士	谷口	透	透	透	透
	谷 口	修				
	修					

第三回 醫藥品に關する研究
副研究員 小山 悅三
研究員 豊川 一石
研究員 屋久 神農辰生
研究員 小川英二郎

主	研究員	助 手
任	費託	
工	學士	工學博士
岩	丸	海老原敬吉
並	山	河峰村貞利
俊	一	強

主研究員 工學博士 海老原敬吉
二月二日

六 昭和十八年度 支出豫算

收入之部

事 業 費	印 刷 費	通 信 · 運 搬 費	印 刷 費	通 信 · 運 搬 費
雜 費	會 議 費	特 許 費	圖 書 製 本 費	機 器 裝 備 費
工 業 試 驗 費	建 築 費	特 許 費	圖 書 製 本 費	機 器 裝 備 費
委 給 及 諸 費	機 器 裝 備 費	特 許 費	圖 書 製 本 費	機 器 裝 備 費
瓦 斯 · 水 道 費	燃 料 費	電 气 費	雜 費	電 气 費
印 刷 費	廣 告 費	電 費	雜 費	電 費
通 信 · 運 搬 費	建 築 費	瓦 斯 費	雜 費	瓦 斯 費
建 築 費	建 築 費	水 道 費	雜 費	水 道 費
機 械 費	機 械 費	機 械 費	雜 費	機 械 費
賄 賄	賄 賄	賄 賄	雜 費	賄 賄
事 業 費	印 刷 費	通 信 · 運 搬 費	印 刷 費	通 信 · 運 搬 費
雜 費	會 議 費	特 許 費	圖 書 製 本 費	機 器 裝 備 費
工 業 試 驗 費	建 築 費	特 許 費	圖 書 製 本 費	機 器 裝 備 費
委 給 及 諸 費	機 器 裝 備 費	特 許 費	圖 書 製 本 費	機 器 裝 備 費
瓦 斯 · 水 道 費	燃 料 費	電 气 費	雜 費	電 气 費
印 刷 費	廣 告 費	電 費	雜 費	電 費
通 信 · 運 搬 費	建 築 費	瓦 斯 費	雜 費	瓦 斯 費
建 築 費	建 築 費	水 道 費	雜 費	水 道 費
機 械 費	機 械 費	機 械 費	雜 費	機 械 費
賄 賄	賄 賄	賄 賄	雜 費	賄 賄

科 目	豫 算 額	支 出 之 部		備 考
		前 年 度 △ 增 減	△ 前 年 度 △ 增 減	
諸 利 息 及 配 當 金	三二八,000.00	△	三一,000.00	
基 金	三一,000.00	△	〇.	
有 償 證 券 收 益	三一,000.00	△	〇.	
預 金 利 息	三一,000.00	△	〇.	
其 他 の 收 入	三一,000.00	△	〇.	
特 殊 研 究 費 寄 附	三一,000.00	△	〇.	
特 殊 研 究 費 寄 附	三一,000.00	△	〇.	
雜 收 入	三一,000.00	△	〇.	
工 業 試 驗 費 收 入	三一,000.00	△	〇.	
合 计	四一八六,000.00	△一,三四五,000.00	〇.	
事 業 費	豫 算 額	增 減 △ 前 年 度	△ 增 減 △ 前 年 度	
俸 級 及 諸 賦	三五三,000.00	△一,000.00	〇.	
合 计	四一八六,000.00	△一,三四五,000.00	〇.	

科 目	資 產	火 灾 保 险 料		研 究
		金 額	金 額	
支 持 利 息	火 灾 保 险 料	一〇,000.00	一〇,000.00	火 灾 保 险 料
雜 費	修 築 費	一〇,000.00	一〇,000.00	旅 行 費
健 康 保 险 料	雜 費	一〇,000.00	一〇,000.00	印 刷 費
修 築 費	火 灾 保 险 料	一〇,000.00	一〇,000.00	通 信 · 運 搬 費
雜 費	雜 費	一〇,000.00	一〇,000.00	雜 費
合 计	支 持 利 息	四一八六,000.00	△一,三四五,000.00	四一八六,000.00

科 目	資 產	火 灾 保 险 料		研 究
		金 額	金 額	
支 持 利 息	火 灾 保 险 料	一〇,000.00	一〇,000.00	火 灾 保 险 料
雜 費	修 築 費	一〇,000.00	一〇,000.00	旅 行 費
健 康 保 险 料	雜 費	一〇,000.00	一〇,000.00	印 刷 費
修 築 費	火 灾 保 险 料	一〇,000.00	一〇,000.00	通 信 · 運 搬 費
雜 費	雜 費	一〇,000.00	一〇,000.00	雜 費
合 计	支 持 利 息	四一八六,000.00	△一,三四五,000.00	四一八六,000.00

七 第貳拾六回(昭和十一年度)決算報告

貸借對照表(昭和十八年三月三十一日)

科 目	資 產	火 灾 保 险 料		研 究
		金 額	金 額	
支 持 利 息	火 灾 保 险 料	一〇,000.00	一〇,000.00	火 灾 保 险 料
雜 費	修 築 費	一〇,000.00	一〇,000.00	旅 行 費
健 康 保 险 料	雜 費	一〇,000.00	一〇,000.00	印 刷 費
修 築 費	火 灾 保 险 料	一〇,000.00	一〇,000.00	通 信 · 運 搬 費
雜 費	雜 費	一〇,000.00	一〇,000.00	雜 費
合 计	支 持 利 息	四一八六,000.00	△一,三四五,000.00	四一八六,000.00

九 分

事業勘定書

(昭和十八年三月三十一日)

科 目	收 入
科 目	支 出
、基 金 收 益	金 額
、政 府 助 成 金	四、五〇〇・〇〇
研究費收入	三〇、〇〇〇・〇〇
委 員 會 費	一、事 務 費
、業 務 費	俸 給 及 諸 給
費	一至二、五五・八九
八〇、四六・九	二、大失人九

八特許權

八 特 許 権

當所の所有してゐる内外の特許権は、別冊に記載せる如く昭和十八年六月三十日迄に内國七四二件、滿洲國四四件其他の外國一五四件、實用新案特許二二一件、内國商標一八八件、滿洲國商標二五件、登録意匠一件である。

合計	六、四十六、八三六・六一	一、當年度剩餘金	一、支拂利息費	一、事業費	一、俸給及諸給費	一、研究費	一、工業試驗費	一、委託給及諸給費	一、人事業費	一、事務費	一、三〇二、六九六・五	一、二〇一、五〇一・八二	一、一〇〇、四四六・六	一、零金利息	一、特許權實施費	一、報酬費	一、雜配費	一、入金利息	一、合計
合計	六、四十六、八三六・六一	一、當年度剩餘金	一、支拂利息費	一、事業費	一、俸給及諸給費	一、研究費	一、工業試驗費	一、委託給及諸給費	一、人事業費	一、事務費	一、三〇二、六九六・五	一、二〇一、五〇一・八二	一、一〇〇、四四六・六	一、零金利息	一、特許權實施費	一、報酬費	一、雜配費	一、入金利息	一、合計

總裁伏見宮博恭王殿下

（昭和十八年七月一日現在）

早稻田大學

工學博士 山本 忠興

藤原銀次郎

農藝博士 鈴木梅太郎

鈴木岩治郎

科學勳員協會
理事長 工學博士 陸軍中將

川崎八右衛門 勝田銀次郎

藤原工業大學 海軍造兵中將
工學部長工學博士 谷村豐太郎

國防科學協議會

長 工學博士 依 國一

株式會社帝國銀行

會長

明石 照男

理學博士 片山 正夫

帝國發明協會

長

鶴見左吉雄

頭濱正金銀行

取

柏木 秀次

株式會社帝國銀行

長

青木 菊雄

高峰保全株式會社

田中 平八

技術院次長 工學博士 和田 小六

男爵 三井 高公

內藤 久寬

商工次官

椎名悅三郎

中村房次郎

長岡半太郎

商工省總務局長

神田 還

株式會社安田銀行

長 安田 一

文部次官

菊池豐三郎

文部省

工學博士 牧田 環

專門教育局長

鹽原 又策

株式會社十五銀行

久原房之助

永井 浩

株式會社十五銀行

山下龜三郎

生悅住求馬

菊池豐三郎

株式會社十五銀行

松本健次郎

文部省科學局長

永井 浩

株式會社十五銀行

松方幸次郎

文部省科學局長

生悅住求馬

株式會社十五銀行

鈴木市左衛門

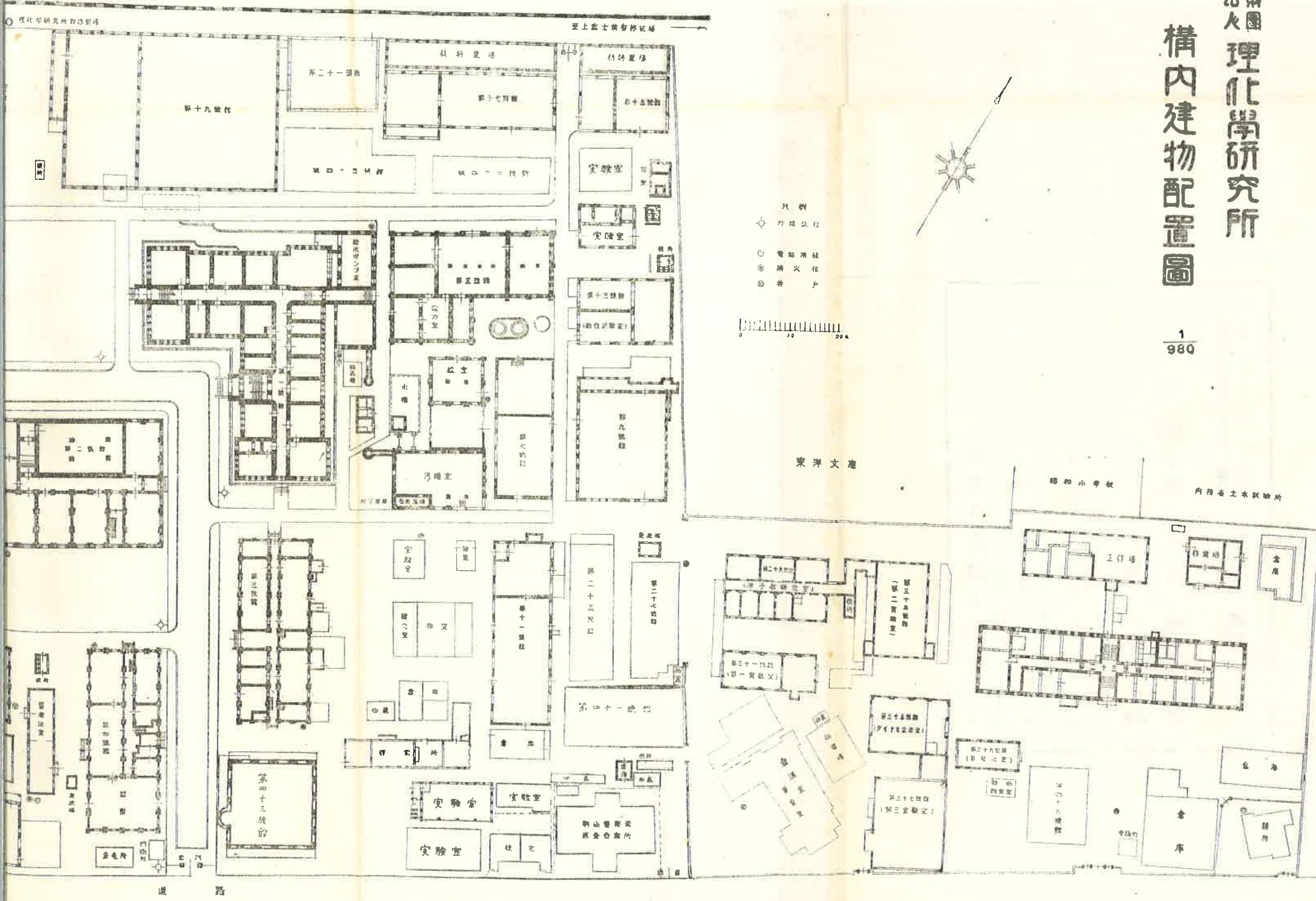
鈴木市左衛門

鈴木市左衛門

財團法人理化學研究所

構内建物配置圖

1
—
980



通車單市 (市單車通)

— 至真動物世界 —

小雅

营养研究

